

東京民医連

東北地方太平洋沖地震 支援ニュース

2011年3月12日

No.1

発行：東京民医連事務局

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

昨日、発生した東北地方太平洋沖地震は現地に多大な被害をもたらし、今なお余震と二次災害が続いています。現地では民医連の仲間たちが困難な中で支援活動にとりくんでいます。

東京民医連では茨城・城南病院の透析患者の入院受け入れに取り組んでいます。また辺野古支援に参加していた坂総合病院の今田院長と職員（この方は津波で家に被害）を東京民医連事務局の総務吉田と医学対原が車で送る事としました。同時に水など一定の物資を積んで行きます。この緊急車両の許可を大田病院の協力で取得しました。ありがとうございました。

今後の支援は、現地の状況を確認しながら当面、坂病院を拠点に活動をする予定です。物資、医薬品、医療材料の支援と共に人的支援の準備をよろしく願いいたします。

激震地および東京民医連各病院の状況入る

現地の状況

<宮城>

・坂病院は流され運ばれてきた10人(水死、低体温)の死亡確認がされた。外傷などけが人多数来院。クリニックは被害甚大で休診中。

・長町クリニックは被害甚大で自家発電でやっているが重油、水がいつまで持つかという状況です。麻酔、酸素が無くなりそうとのことで調達が必要です。セントラルキッチンの備蓄が三日程度しかなく、東京、神奈川を中心に手配中。透析患者が県内で受け入れるところが無く、利根を中心にヘリで運ぶ手配中。

・若林クリニックは完全に家屋流出で全滅でしたが職員は先に逃げて無事だったとのこと。

・松島海岸診療所は高台のホテルに避難し無事でしたが診療は困難とのこと。

・古川、栗駒はけが人など出ており、自家発電で稼働中。情報がつかめていません。

<青森>

・八戸診療所は被害あるが甚大ではない。電気、ガスなどライフラインがとまっており、本日は休診。

<岩手>

・盛岡医療生協は建物被害はあるもののけが人なく、自家発電でなんとかやっているが、給食は月曜日までは休み。

<福島>

わたり病院、郡山は建て物被害、停電などあるが被害は甚大でなく、対応は出来る。

・小名浜は高台にあり被害は少なかったものの原発で半径10キロ以内には被害勧告が出されており、放射の流出で死者がでたとの報道あり。救急に北陸からヨード剤の確保を要請。抛出・確保出来るところは全日本民医連に集中して下さい。

・中通は昨夜救急受け入れ困難とのテレビテロップが流れたが、停電が回復し診療科可能状態に

東京の状況

現時点で決定的な被害報告なし

・立川相互病院

旧館と新館のつなぎ目がズレ発生

・ふれあいクリニック 階段横壁に亀裂が入り、安全確認のため通常診療見合わせ

・みさと健和病院

渡り廊下に穴、1階が被害出ている模様

・東葛病院

屋上の給水塔の底が抜け給水できない

患者給食装置トラブルで非常食対応

6階病室に亀裂入り患者移動(2部屋)

・王子生協病院

患者、職員けがなし、ライフライン無事

エレベーター動かず

・小豆沢病院

いまのところ大丈夫

・東京健生病院

透析室サーバーが落ち点検中

・大田病院

特に大きな被害なし、津波も大丈夫と

・代々木病院

東館の天井から水漏れで被害大きい

・中野共立病院

特に大きな被害なし

※各事業所は現況をお寄せ下さい。